

本部広報2016-035

2016年9月26日

# 9割以上のクルマが止まらない！ 歩行者が渡ろうとしている「信号機のない横断歩道」 ～歩行者優先についての自動車運転実態調査を実施しました。～

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 矢代隆義）は8月15日（月）～9月1日（木）、全国の「信号機のない横断歩道」における歩行者優先について実態調査を実施し、その集計結果をまとめました。

調査は各都道府県2箇所ずつ、全国合計94箇所で信号機が設置されていない横断歩道を通る車両10,026台を対象に行ったところ、歩行者が渡ろうとしている場面で一時停止した車はわずか757台（7.6%）という結果となりました。また、半数以上にあたる48箇所の調査地点での停止率が5%未満となり、課題の大きさが浮き彫りになりました。

本調査は、JAFが6月に実施した「あなたのお住まいの都道府県の全般的な交通マナーについて、どう思いますか？」というアンケート（有効回答数6万4677件）において、「信号機のない横断歩道で歩行者が渡ろうとしているのに一時停止しない車が多い」という設問で全体の43.7%が「とても思う」と回答したことから実態を把握すべく実施したものです。



歩行者がいるのに一時停止しないトラック

(ドライブレコーダー映像)

## 【調査方法等について】

調査方法、調査箇所の設定にあたっては、以下のとおりとしました。

- 1 横断歩行者はJAF職員（横断歩道の立ち位置や横断しようとするタイミングを統一）
- 2 調査日は月曜日から金曜日のみ（小雨を含む雨天時を除く）とし、10時～16時の間に実施。調査回数下限は1箇所50回の横断とした。
- 3 調査対象車両は、横断歩行者側の車線を走行する自家用自動車、自家用トラック（白ナンバー）
- 4 センターラインのある片側1車線道路で、原則、調査場所の前後5m以内に十字路及び丁字路交差点がない箇所。
- 5 道路幅員が片側2.75m～3.5m、交通量が3～8台/分（目安）とした。なお、調査場所の制限速度は40～60km/hの箇所を選定。

## ■交通マナーに関するアンケート 集計結果：

[http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/environment/enq/2016\\_06.htm](http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/environment/enq/2016_06.htm)

このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。  
一般社団法人 日本自動車連盟 広報部  
Tel : 03(3578)4920 Fax : 03(3578)4912  
E-Mail:koho@jaf.or.jp URL: <http://www.jaf.or.jp/>  
〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30 日本自動車会館